■すくらむトライ

一人ひとりが主役の"スマイル・リング"活動

労働組合の社会貢献活動事例⑨

全トヨタ労働組合連合会・企画・総務局／天野達也

◆一つひとつ、一人ひとりの力が集まれば、より大きな力になる

全トヨタ労働組合連合会（以下：全トヨタ労連）は、北は北海道から南は沖縄まで全国のトヨタ車の製造・輸送・販売などに携わる287組合（1972年9月結成／組合員数 約26万6千人）が集まった組織です。お互いの立場を尊重し運命共同体としてのつながりを持ちながら、"トヨタはひとつ"を基本理念とし活動を積み重ねています。

様々な活動がある中、社会貢献という分野では「組織」としての活動から、「個々人」を対象とした活動へと変化させてきました。今回は、その新しい「社会に向けた貢献活動」についてご紹介したいと思います。

◆笑顔の輪を広げる"スマイル・リング活動"

それが"スマイル・リング活動"です。

『笑顔』をキーワードとした活動で、組合員とその家族の一人ひとりを対象としています。例えば、困っている人に手を差し伸べたり、地域の美化に協力するなど、身近なことから"自らの意志"で行動する。それが誰かに喜んでもらえ、"笑顔"が生まれる。

そして、その笑顔によって自分も"笑顔"になれる。お互いのそんな気持ちが共鳴して"笑顔"の輪がどんどん大きくなり限りなく広がっていく。そんな想いから"笑顔"の輪が広がる＝"スマイル・リング活動"と名付けました。

◆"笑顔"を求めてまずは身近なことから

この"スマイル・リング活動"を進めるにあたっては、自分のできる範囲で、無理せず、しかも楽しみながら行動することが大切です。でも身近なことから"できる範囲で"といっても、何から始めればいいのだろう？ということになってしまいます。そこでまず、"ちょいとスマイル・リング"略して"ちょいスマ"を提案しています。"ちょいスマ"とは、簡単なこと、ささいなこと、身の周りにあることからスマイル・リングを始めましょう！というもの。ここでは、いろいろな分野にわたって行動できることを分ってもらうために、6つのカテゴリーに分けて紹介しています。

★福祉・医療分野では、困っている人に声をかけよう！

★環境・自然分野では、買い物にはエコバッグを利用しよう！

★国際協力分野では、使用済みの切手やテレカを集めよう！

★子ども・教育分野では、昔の遊びを教えてあげよう！

買い物にはエコバッグを利用しよう！

★文化・芸術・スポーツ分野では、地域の祭りや伝統行事に参加しよう！

★その他の分野として、応急手当の方法を知っておこう！

など。手軽にできそうなものばかりで、「もう実践してる！」なんてこともあるかもしれませんが、毎月内容を更新しながら"ちょいスマ"の実践を呼びかけています。

◆全国で"スマイル・リング キャンペーン"を開催

昨年から今年にかけ"スマイル・リング活動って何？"と、"ちょいスマ"を体験する場として、全国の8カ所で組合員とその家族を対象としたキャンペーンを企画しています。

第一回目は愛知県の豊田市で開催し、多くの組合員とその家族の方々に参加していただきながら、"笑顔"の持つ力の素晴らしさを、歌やトーク、そして映像なども織り交ぜながら、"スマイル・リング活動"を参加者のみなさんに分りやすく伝えました。仕上げには"ちょいスマ"の実践として、押し花を使った"しおり"作りに挑戦。なぜ"しおり"なのか？まずは自分が楽しめるものであること。小さい子どもからおじいちゃん・おばあちゃんまで誰でもカンタンに、しかも自由な発想で作れ、メッセージを書き込むこともできるからです。参加者にはそれぞれ3セット作ってもらい、自分のもの以外に、一つは両親や身近にいる人へのプレゼント、もう一つは愛知県豊田市の中央図書館へ寄贈し、一般市民の方や朗読などのボランティア活動をされている方に届けられました。"しおり"を受け取った方が喜んで使っていただいていることも伝え聞き、双方に"笑顔"が生まれ、そして広がっていくのを感じます。

"しおり"作り

しおりのご寄贈について（お礼）

豊田市中央図書館から頂いた礼状

これから各地で開催するキャンペーンでは、その地域の特色を生かした"ちょいスマ"を参加者のみなさんと実践していく予定です。

◆育樹活動と村おこし活動は継続

実は、この"スマイル・リング活動"を立ち上げる前にも、"組織"の活動として、さまざまな社会貢献活動を行なってきました。

たとえば山林の乱開発など「緑の減少」による地球の温暖化現象や、水資源の枯渇などの問題を意識した「クリーン・グリーンキャンペーン」活動。これは、植樹や育樹を通して日本全国に緑を増やそうというもので、約10年間、70カ所あまりで緑化の促進を行なってきました。現在は、各地で緑を増やす意識も高まってきたこともあり、いままでに植樹した場所の"育樹＋清掃活動中心"というスタイルで継続しています。

植樹&育樹活動

また"村おこし"というテーマでの活動も行なっています。そこは、岐阜県大野郡荘川村（※1）。村の人たちとのふれあいの場と活性化を目的に「全トヨタ労連 飛騨ふるさと村」を作りました。"荘川桜"という桜の名前をご存知の方もいらっしゃるかと思いますが、ダムの湖底に沈む運命だった老桜2本を守るため、世紀の大移植を行なったということで話題になった村でもあります。組合員とその家族のみなさんに、自然が多く残っているこの村を"第二のふるさと"として自由に利用してもらい、清流での川遊びや、山菜取りなど自然との触れ合い、また夏まつりなどのイベントも企画・運営してきました。開村して13年目になりますが、おかげさまで年間約2000人が訪れています。

荘川桜

飛騨ふるさと村 夏まつり（右）と雪まつり（下）

※1：2005年2月1日、荘川村は高山市と合併し「高山市荘川町」に名称が変更。

◆今後の活動は

新しく立ち上げた"スマイル・リング活動"は、まだスタートしたばかりで一気にバッ！と広がるという訳にはいきませんが、全国の組合員の協力を得ながら、地道な活動の積み重ねにより、徐々にステップアップしながら盛り上げていきたいと思っています。合わせて従来から行なっている育樹活動・飛騨ふるさと村の活動についても、組織の活動として継続して進めていきます。

何と言ってもこれからは"笑顔"がキーワードです。この"笑顔"の力を信じて、今後さらに活動を進めていきたいと思います